



# 高崎市立高崎経済大学附属高等学校【全日制課程】のスクール・ミッション

## たくましく、すすんで未来を切り開く子どもの育成を目指して

高崎市では、「教育と人づくり」を基本方針の一つに掲げて新しいまちづくりに取り組んでおり、一人ひとりの子どもたちや市民に寄り添う教育行政の充実を図っています。また、子どもたちがいじめのない環境で健やかに、伸びやかに、個性豊かに育つため、学校や地域社会で守り育てる環境を整えることが大事であると考えています。そこで、子どもたちの命を守る危機管理の強化、子どもたちや保護者、地域が誇れる学校教育の充実、子どもたちを守る福祉との連携、子育てや親としてのあり方など家庭教育の充実、市民の自己啓発のための生涯教育の充実、歴史文化の学習や人生を豊かにするためのスポーツの推進などにより「教育都市高崎」の創造を目指していきたくと考えています。

### 教育目標

社会に、そして自立的に生きるために必要な力を持った生徒を育成する。

### スクール・ミッション

・「自主自律」「自学自習」の理念のもと、様々な教科・科目の幅広い学習を通して幅広い知識と教養を培い、自立的に生きる力を付けることができる高校  
・高大産等の協働による探究学習の推進により、高崎市と世界をつなぎ、社会で活躍できる資質・能力を身に付けることができる高校

### スクール・ポリシー

#### グラデュエーション・ポリシー

(育成をめざす資質・能力に関する方針)

- 高邁な理想を追求しようとする  
「力強さと向上心」
- 生徒自ら目標を設定し、計画的・継続的に取り組むことができる  
「自主性と自律的な生活態度」
- 多様な他者との協働に必要な  
「社会の一員としての自覚と社会性」

#### カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 少人数クラス編成を実施し、きめ細かな指導が受けられる学習環境
- ICTを活用し、学力・技能の向上と進路実現につながる個別最適な教育活動
- 高大産等との協働により、主体的・協働的に課題を解決する探究的な学習活動
- 芸術コースの専門科目を1年次より履修させることで、専門性を高め、個性を伸長する機会

#### アドミッション・ポリシー

(入学者の受入れに関する方針)

- 自らの将来に対して高い目標を持ち、その実現に向けて努力できる人
- 学習と学校における諸活動に積極的に取り組む人
- 自分の能力を高めようとする強い意志を持つ人

## 具体的な取組

### 特色ある取組

#### 生徒一人一人が輝ける機会の設定

毎日の授業や部活動をはじめとして、生徒会・委員会活動、学校行事、発表会・展覧会、高大連携事業など、生徒一人一人が輝き活躍できる機会を数多く用意します。また、生徒会本部役員やJRC部を中心とした「いじめ防止こども会議」や「中学生リーダー研修」等への参加を通して小中学校との連携を図ります。

#### 35人学級編成と類型型別クラス設定（普通コース/芸術コース）

普通科の普通コースと音楽・美術を専門的に学べる芸術コースを設置し、1学級35人編成により、きめ細かな指導を行います。また、各学年の文系と理系の1クラスを「オーナークラス」として編成し、体験活動や探究的な学習活動を積極的に行うオーナープログラムを実践します。

#### TSUBASAプロジェクト

本校独自のプログラム「TSUBASAプロジェクト」において、「文系オーナープログラム」、「理系オーナープログラム」、「総合的な探究の時間」、「国際理解教育」の4つの事業を展開し、「高崎市と世界をつなぎ地域に貢献できる人材」の育成に取り組めます。

#### 高大産連携

文系オーナークラスを中心に、高崎経済大学との高大連携コラボゼミや群馬大学及び群馬県立女子大学等の県内大学や地元企業との協働による体験的な学習を行います。理系オーナークラスを中心に、群馬大学、前橋工科大学や足利大学等の県内外の大学や研究施設と連携した探究活動を行います。

#### 国際理解教育

アメリカや台湾等への海外研修に加え、在日外国人学生を招待し、英語のみでの表現活動や創作活動を行うプログラム（Gunma Youth Leader Program 2024）を実施し、異文化体験と国際理解教育を積極的に推進します。また、実用英語技能検定を全校生徒が受検し、更に上の資格取得を目指すことで、進路実現の要となる外国語の習得を推進します。

### TSUBASAプロジェクト

#### 「TSUBASA プロジェクト」

「TSUBASA プロジェクト」は、平成30年度まで設定されていたスーパーグローバルハイスクール(SGH)の後継事業です。

「TSUBASA プロジェクト」は、SGH事業で培ったノウハウを発展・継承し、高大産等の協働により、地域コミュニティを支える「高崎市と世界をつなぎ、地域に貢献できる人材」、「高崎市の特徴を活かしたビジネス起業や環境保護活動等ができる人材」を育成する事業です。

名称のTSUBASAは、「Take Steps Upwards, Building Advanced Social Ability.（社会的能力を高めてフランクアップ）」の各英単語の頭文字をつなげたものであると同時に、本校の収益である星のマークをイメージした名称でもあります。

三喜みらい育成財団「心のエンジン」を駆動させるプログラム 助成金に選定されました。

【プログラム名】 TSUBASAプロジェクト →高崎市と世界をつなぎ、地域に貢献できる人材の育成→



TSUBASAプロジェクト 構想全体概要に係わるダイアグラム  
編成年度  
高崎経済大学附属高等学校